

税制研究

No. 78 (再刊第38号) 2020年10月

【特集】 コロナ・ショックに対する税財政のあり方

I 特集

- コロナ感染禍とアベ財政の特徴……………熊澤 通夫 (1)
 持続化給付金と課税問題……………八代 司 (10)
 コロナ禍に対する税財政政策のあり方
 - ショック・ウィズ・アフターへの段階的対応 -
 ……………富岡 幸雄 (19)
 コロナ危機に対する二つの道……………浦野 晴夫 (45)
 対コロナ禍特別富裕税を導入せよ!
 そしてリベラル・左派の課題……………内山 昭 (57)
 コロナ危機への対応と民需重視の税財政……………浦野 広明 (70)
 コロナ禍で問われる大企業、高額所得者の税負担……………菅 隆徳 (79)
 コロナ・ショックに対する
 政府の経済対策批判と財源……………湖東 京至 (92)
 コロナ・ショックと政府債務のあり方……………富永 和人 (107)
 自治体首長の専決処分について
 - 「新型コロナ」禍における現状と課題 - ……石橋 映二 (117)

II 論放

- 国家賠償における
 納税者と国・地方公共団体の和解……………馬場 陽 (125)
 障害者は商品生産において価値を創造しないか
 嘘八百の厚生労働省福祉課担当者証言……………富田偉津男 (132)
 最近の問題に対する憲法に基づく租税理論……………弓削 忠史 (140)
 更正の請求が不可能な
 期限後申告書・修正申告書の提出勧奨の可否……………長島 弘 (146)

III 随想

- 《和泉老耄日記》ムッシュ虫明先生の哲学……………瀬尾 英吉 (153)
 2021年度予算編成について思うこと……………安藤 実 (158)

資料

- 続・消費税増税日誌
 (2019年10月1日～2020年6月30日)……………(161)

谷山治雄記念財団
 税制経営研究所